

学ぶ楽しさ無限大！

自由大学通信

Vol.36 平成24年8月28日発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 〒180-0023 武蔵野市境南町 2-3-18

Tel : 0422-30-1904

E-mail : jiyu-daigaku@musashino.or.jp

Fax : 0422-30-1960

ホームページ <http://www.jiyu-musashino.org/>

<受講生募集>	武蔵野地域五大学共同講演会 2012	p.1-2
<受講生募集>	自由大学講座【後期】	p.3
<大学公開講座>	亜細亜大学／成蹊大学／日本獣医生命科学大学／武蔵野大学	p.4
<大学掲示板コーナー>	亜細亜大学／成蹊大学／武蔵野大学	p.5
<事務局からのお知らせ>	前期ポイント付与について／学生証の有効期限について など	p.6-8

武蔵野地域五大学共同講演会 2012 受講生募集開始！

ともに学び、つなぎあう
ひと・まち・文化 PartⅢ



① 基調講演

「国木田独歩の『武蔵野』を読む」

日時：平成24年10月5日（金）午後6時～7時30分

会場：武蔵野公会堂（吉祥寺南町 1-6-22）

定員：350名

講師：赤坂 憲雄（学習院大学教授）



武蔵野という風土に眼を凝らしてみたいのです。

民俗学者の宮本常一はかつて、こんなふうに語っていました——、風景はそこに暮らす人々が作るものであり、それを決めるのは暮らしの思想である、手つかずの自然は寂しいものだが、人の手が加わると暖かくなる、と。国木田独歩が明治三十年頃に、武蔵野を散策しながら書いた「武蔵野」という紀行エッセイには、雑木林と畑と野原のある風景が描かれています。秋から冬にかけての武蔵野の風景は、とりわけ美しく、懐かしい。それはたぶん、独歩によってはじめて発見されたのです。そうした武蔵野の風景はいわば、まるごと人間たちが長い時間のなかで織り上げてきたものなのです。独歩がおこなった武蔵野の散策は、二十一世紀に大流行の東京散策ツアーの先駆けであったのかもしれませんが、ところで、その頃独歩が住んでいたのは渋谷区宇田川町、いまNHKがあるあたりでした。当時の渋谷村は、まだ武蔵野の一部であったことを、どうぞ思い浮かべてみてください。

講師略歴

1953年、東京都生まれ。東京大学文学部卒業。現在、学習院大学教授、福島県立博物館館長、遠野文化研究センター所長。専門は東北文化論と日本思想史。「東北学」を掲げて、地域学の可能性を問いかけてきたが、最近は、あらたな近代思想史へのアプローチの道を探り始めている。

主な著書に、『異人論序説』（ちくま学芸文庫）、『境界の発生』『東北学／忘れられた東北』（講談社学術文庫）、『東西／南北考』（岩波新書）、『岡本太郎の見た日本』（岩波書店）、『東北知の鉱脈』（荒蝦夷）など。

申込方法は3ページ⇒

② 武蔵野大学講演 『紅輪』とは日か月か—菅原道真作『叙意一百韻』の注釈的研究—

■日時：10月17日（水）午後1時～2時30分

定員 100名

■講師：今浜 通隆（文学部教授）

『菅家後集』中に見えている、近体五言長律二百句の漢詩作品「叙意一百韻」は質量ともに菅原道真（845-903：59歳）の漢詩作品を代表する傑作であるだけではなく、それはより広く平安朝の、そして、もっと広く古今の日本の漢文学作品を代表する優れた韻文ということになっている。その成立は延喜元年（901）10月頃となっていて、同年正月に大宰権師に左遷されることになった彼が事件の直後に筆を執ったことになっている。本作品の注釈的研究の一環として第93・94句の一聯「紅輪ノ晴後二転ズレバ、翠幕ハ晩来ニ褰ゲラル。」（紅輪晴後転、翠幕晩来褰。）中に見えている、その詩語「紅輪」が太陽（日）のことを指示しているのか、はたまた、太陰（月）のことを指示しているのかについて考察することにしたい。

③ 亜細亜大学講演 「空の旅をすこやかに」

■日時：10月22日（月）午後2時30分～4時

定員 100名

■講師：北村 靖道（経営学部教授）

大空を飛ぶことは古代から人類の夢でした。高度1万メートルを時速900kmで飛ぶ現代のジェット旅客機には、旅客を快適にするさまざまな工夫がなされています。なぜ重量300トンの物体が空に浮かぶの？なぜスチュワーデスがかならず乗務しているの？機内食はどのように調理されているの？もしも病気になったらどうなるの？みなさんからのご質問にもお答えしながら、空の旅をすこやかに満喫するための話をお伝えします。

④ 成蹊大学講演 「ひととまちを情報でむすぶ—図書館のいまとこれから—」

■日時：10月31日（水）午後2時50分～4時20分

定員 120名

■講師：渡邊 一衛（理工学部教授）

成蹊大学では2006年に情報図書館と呼ばれるこれまでにない様式の図書館が開館した。例えば閲覧室は「静粛」が常識であったが、大声を出さなければ会話も可能なスペースや、仕切られてはいるが飲食も可能なスペースもある。こうした「場」の提供が図書館での重要な機能となってきている。一方、武蔵野市では2011年に武蔵境駅前に武蔵野プレイスと呼ばれる図書館機能を含む生涯学習を統合的に可能にした「場」が完成した。ここでは、青少年から高齢者まで一生を通じて利用可能な「場」が提供されている。本講座では、これら2つの施設を紹介しながら、情報発信、生涯学習という視点で今後の図書館のありかたについて考えることをねらいとしている。

⑤ 東京女子大学講演 「ずらしてつなぐ知の活性化～ライブニッツの試み～」

■日時：11月6日（火）午後4時30分～6時

定員 200名

■講師：佐々木 能章（現代教養学部教授）

これからの学問は、専門の枠をはみ出して交流・融合することが求められ、また市民とのつながりも大切になっています。17世紀のドイツのライブニッツはこのような理念を自ら実行していた人物でした。数学、哲学、法学、神学、中国学に通じるとともに、政治活動、教会合同運動、図書館運営、鉱山開発、歴史記述など多彩な活動を残しました。こうした活動の一端を見ることでこれからの知の可能性を探るきっかけにしたいと思います。

⑥ 日本獣医生命科学大学講演 「ペットのメタボリックシンドローム～その発生メカニズムと臨床応用～」

■日時：11月9日（金）午後6時～7時30分

定員 120名

■講師：新井 敏郎（獣医学部教授）

近年、犬や猫でも人と同様、肥満や糖尿病の発生が目立って増えています。寿命の伸びとともに生活習慣が人と同じようにならなっているのがその大きな理由といえます。さらに犬や猫でもメタボリックシンドロームがその肥満や糖尿病の素因と考えられます。メタボリックシンドロームを正確に定義することは難しいですが、過食や運動不足により肥満した動物が、血糖値を下げるのに重要な働きを持つインスリンが効きにくくなっている状態（インスリン抵抗性）に陥り、糖尿病をはじめとするいろいろな病気にかかりやすくなっている状態と考えると犬や猫にも明らかなメタボリックシンドロームが存在します。このメタボリックシンドロームの発生メカニズムを明らかにすることにより犬や猫で糖尿病など重篤な疾患を予防できると考えています。そして、その知見は人の健康管理にも応用が可能と考えています。

※②～⑥の講演会場は、各大学になります。

■武蔵野地域五大学共同講演会 2012 募集要項

費用：無料 ☆定員を超えた場合は、各講演で抽選となります。

申込方法：往復ハガキ（住所・氏名・電話番号・参加希望の講演番号《複数可》も明記。1人1枚）または返信用ハガキを持って直接武蔵野プレイス内武蔵野地域自由大学事務局「共同講演会」係へ。

武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット（<http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html>）からも申込可。※自由大学学生は電話申込可。

締切：平成24年9月18日（火）必着

主催：武蔵野地域学長懇談会

自由大学講座【後期】 受講生募集

近代科学の始まり ——コペルニクスからニュートンまで



講師 有賀暢迪（立教大学・電気通信大学非常勤講師）

日程：10月23日（火）、30日（火）、11月6日（火）、20日（火）、27日（火）の全5回講座

時間：午前10時30分～12時

会場：武蔵野プレイス4階フォーラム

対象：武蔵野地域自由大学学生 定員100名



宇宙体系の比較（1651年）

ニュートンはリンゴが落ちるのを見て万有引力を発見した、ガリレオは地動説を主張して宗教裁判にかけられた——そうした“伝説”なら、多くの人が聞いたことがあるでしょう。しかし、この人たちがどんな性格だったのか、どんな時代に生き、何に関心を持っていたのかということになると、意外と知らないのではないのでしょうか。まして、彼らが本当は何をどのように研究していたのか、ということになればなおさらです。

この講座では、「科学革命の時代」と呼ばれる近世のヨーロッパを舞台に、近代の科学の原型をつくった人々の素顔と、知られざる研究の物語に迫ります。科学はどこから来たのか、その由来を振り返ってみることで、そもそも科学とはどのような営みなのかを見つめ直します。

10月23日：科学革命の時代

10月30日：革命の出版——コペルニクスの地動説

11月6日：魔術と科学のあいだ——ケプラーの天文学とその周辺

11月20日：拡張された経験——ガリレオ・望遠鏡・宗教裁判

11月27日：宇宙像の証明——ニュートンの万有引力をめぐる論争

募集要項

対象：武蔵野地域自由大学学生

費用：無料

定員：100名（超えた場合は抽選）

会場：武蔵野プレイス4階フォーラム

申込締切：9月30日（日）必着

申込方法（①～④いずれかの方法でお申込ください）

①電話 0422-30-1904

②往復ハガキに[氏名、学籍番号、電話、住所]を明記のうえ、自由大学事務局「自由大学講座」係へ郵送

③直接武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口へ

④「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」（<http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html>）

※ホームページから申込んだ場合、当落は各自申込サイトで確認してください。

※抽選結果公開期間 10月9日（火）～10月30日（火）

自由大学履修対象 大学公開講座

各講座とも事前申込み不要の無料講座です。会場に直接ご来場ください。
問合せは各大学まで。

3回以上出席で
0.5講座

<亜細亜大学 街づくり未来塾>

回	月日	テーマ	講師
1	11月19日	未定	木川 憲子 (西部コミュニティ協議会会長)
2	12月3日	未定	高橋 勝義 (境南コミュニティ協議会会長)
3	12月10日	未定	笹野 章嘉 (桜堤コミュニティ協議会会長)
4	12月17日	参加者討論会※各回の講師参加 (可能な方)	栗田 充治 (「街づくり未来塾II」担当教授)

■曜日・時間：月曜日・午後2時30分～4時

■会場：亜細亜大学2号館2階227教室

■問合せ：地域交流課【TEL 0422-36-2469】

3回以上出席で
0.5講座

<成蹊大学 後期公開講座「いま、ころを考えよう」>

回	月日	テーマ	講師
1	11月17日	コミュニケーションにおけるしぐさと心 一人と共生する知的コンピュータに向けてー (仮)	中野 有紀子 (成蹊大学工学部准教授)
2	12月8日	親の心と子の心ー頼山陽の家族詩ー	揖斐 高 (成蹊大学文学部特任教授)
3	12月15日	ころとルールの進化 (仮)	飯田 高 (成蹊大学法学部准教授)
4	12月22日	コジモ・ディ・メディチのパトロネージ： 贖罪、それとも…… (仮)	西藤 洋 (成蹊大学名誉教授)

■曜日・時間：土曜日・午後1時30分～3時30分

■会場：成蹊大学4号館ホール

■問合せ：企画運営課【TEL 0422-37-3535】

前期と合わせて
7回以上出席で
1講座

<武蔵野大学 後期日曜講演会>

回	月日	講題	講師
第543回	9月16日	マックス・ウェーバーをめぐって(仮題)	横田 理博 (電気通信大学情報理工学部准教授)
第544回	10月14日	仏教福祉の原理を探る	矢島 道彦 (東京大学、駒澤大学非常勤講師)
第545回	11月18日	仏の持ち物ー香と数珠ー	西村 実則 (大正大学教授)
第546回	12月16日	戦後教育のなかの「宗教」 ー「宗教的情操」をどう考えるかー	貝塚 茂樹 (武蔵野大学教授)
第547回	H25年1月13日	近代文学者の宗教観	土屋 忍 (武蔵野大学准教授)
第548回	H25年2月17日	歴史に学ぶ	寺崎 修 (武蔵野大学学長)

■曜日・時間：日曜日・午前10時～11時30分

■会場：武蔵野大学5号館 (グリーンホール)

■問合せ：総務課【TEL 042-468-3114】

3回以上出席で
0.5講座

<日本獣医生命科学大学 後期総合文化講座「動物の保健を科学する～基礎から臨床へ・臨床から基礎へ～」>

回	月日	演題	講師
1	10月19日	ウイルス感染様式の基礎研究 ～感染制御を目指して～	青木 博史 (獣医保健看護学科准教授)
2	10月26日	血液型を科学する ～DNAから個体へ～	近江 俊徳 (獣医保健看護学科教授)
3	11月16日	自己幹細胞を利用した臓器再生 ～新しい治療法開発への挑戦～	袴田 陽二 (獣医保健看護学科教授)
4	11月30日	消化器疾患の診断と治療 ～獣医臨床の現在～	石岡 克己 (獣医保健看護学科准教授)

■曜日・時間：金曜日・午後4時20分～6時

■会場：日本獣医生命科学大学第一校舎B棟312教室

■定員：100名 (先着順)

■問合せ：地域社会生涯学習委員会【TEL 0422-31-4151】

大学掲示板コーナー

自由大学履修対象ではありませんのでご注意ください。

<亜細亜大学 銀青会 平成24年度第1回公開講座>

月 日	演 題	講 師
9月20日(木) 午後1時～3時	EUの財政危機に学ぶ	菊池 威(経済学部教授)

■会場：2号館3階236教室

■問合せ：【TEL 0422-36-2469】

☆入場無料・事前申込不要。当日直接会場へお越しください。

<成蹊学園創立100周年記念事業 成蹊大学シェイクスピア・ウィーク2012>

講演会

日 時	演 題	講 師
9月22日(土) 午後1時30分～3時30分 (開場午後1時)	「野心と小心に揺れる物語」	小野 俊太郎(文芸評論家)

■会場：成蹊大学8号館101教室

■問合せ：成蹊学園国際教育センター 【TEL 0422-37-3536】

☆入場無料・事前申込不要。当日直接会場へお越しください。

シェイクスピア英語劇

日 時	演 題	公 演
9月29日(土) 午後1時30分～3時30分 (開場午後1時)	「マクベス —Macbeth—」 *通訳・字幕はございません。	英国ケンブリッジ大学 ペンブルック劇団

■会場：成蹊大学4号館ホール

■定員：約400名(抽選)

■費用：無料

■申 込 方 法：往復はがきにて(9月1日～14日消印有効。おひとり様1通のみ)

①観覧希望人数 ②お申込者氏名・ふりがな(4名まで) ③代表者郵便番号・住所 ④代表者電話番号を記載。

■申込・問合せ：〒180-8633 武蔵野市吉祥寺北町3-3-1

成蹊学園国際教育センター ペンブルック劇団公演申込係 【TEL 0422-37-3536】

<武蔵野大学 仏教文化研究所公開講座>

連続公開講座統一テーマ「仏教の未来—新しい挑戦に向かって」

日程	テーマ	講師
10月6日(土)	仏教—無限の可能性	爪田 一寿(武蔵野大学講師)
11月3日(土)	生きた寺を作ろう — 住職の願い	馬場 昭道(真栄寺住職)

■時 間：午後1時30分～3時

■会 場：武蔵野キャンパス5号館グリーンホール

■問合せ：仏教文化研究所【TEL 042-468-3145】

☆聴講無料・申込不要

シンポジウム「欧米の仏教者の声を聴く—日本仏教の未来へのヒント」

コーディネーター：田中ケネス(仏教文化研究所所長/武蔵野大学教授)

日程	タイトル	シンポジスト
9月15日(土)	西洋人仏教徒—改宗の動機と実践	岩本 明美(鈴木大拙館主任研究員)
	アメリカへ渡った日系移民と日本仏教の1世紀	高橋 典史(東洋大学准教授)
	日本の女性仏教者を取り巻く諸問題—欧米仏教との比較から	川橋 範子(名古屋工業大学准教授)

■時間：午後1時30分～5時

■会 場：武蔵野キャンパス5号館グリーンホール

■問合せ：仏教文化研究所【TEL 042-468-3145】

☆聴講無料・申込不要

<武蔵野大学 能楽資料センター公開講座>

能・狂言と近代国家 ～その2

日程	テーマ	講師
10月4日(木)	東アジアと能楽—近代国家の歩みの中で	加賀谷 真子 (ウィリアムズ大学准教授・AKP同志社留学生センター所長)
10月18日(木)	観梅問題の100年 —梅若流の樹立から観世流への復帰まで	梅若六郎玄祥(シテ方観世流能楽師・日本芸術院会員)
		小林 貴(武蔵野大学名誉教授)
		羽田 昶(武蔵野大学客員教授)

■時 間：午前10時40分～12時10分

■会 場：武蔵野キャンパス 雪頂講堂

☆聴講無料・申込不要

■問合せ：武蔵野大学能楽資料センター【0422-52-6618】

事務局からのお知らせ

① 平成 24 年度前期ポイント付与について

平成 24 年度前期のポイントは、9 月 30 日に付与される予定です。取得ポイント数は「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」でご覧いただけますのでご利用ください。なお、通年講座、後期講座のポイント付与は平成 25 年 3 月頃となります。

【「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」でのポイント確認方法】

- ① <http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html> へアクセス！
- ② ページ下部の「自由大学システムのページ」をクリック
- ③ 学籍番号とパスワードを入力してログイン！
- ④ ページ左の「利用者情報の確認」よりご確認ください。

前期にポイント付与される講座は以下のとおりです。

1. 大学正規科目（前期）
2. 自由大学講座（前期）「村上春樹から見る日本のゆくえー喪失から再生へ」
3. 武蔵野市寄付講座
 - ① 東京女子大学
 - ② 日本獣医生命科学大学
4. 前期いきいきセミナー
5. 大学公開講座
 - ① 亜細亜大学「連続討論会街づくり未来塾Ⅰ」
 - ② 成蹊大学 前期公開講座「3.11 を越えてーこれからの社会を展望するー」
 - ③ 日本獣医生命科学大学 前期総合文化講座「災難に備える安心優先の食生活」

① 学生証の有効期限をご確認ください！（有効期限はご自分の誕生月の末日です。）

今年度より学生証の更新は有効期限の 2 ヶ月前の月の 1 日からできます（休館日を除く）。更新を希望される方はお早目の手続きをお願いいたします。

また有効期限内に**お手続きのない場合、退学**となりますので、ご注意ください。

学生証の有効期限	更新手続き期間
2012/08/31	6月 1日～ 8月31日
2012/09/30	7月 1日～ 9月30日
2012/10/31	8月 2日～11月 1日 (8月1日、10月31日は休館日のため)

【更新時必要書類】

- ① 更新申請書
(自由大学事務局にて配布、自由大学HPからダウンロード可)
- ② 現在の学生証
- ③ 住民登録の確認できるもの（保険証・免許証など）
※在住でない方は在勤を証明できるもの、社員証のコピー
または在勤証明書（勤務先発行のもの、または自由大学事務局仕様のものー入学願書内の勤務先証明欄への記入でも可）を提出

① 健康診断書の必要項目について

大学の正規科目や武蔵野市寄付講座を受講される場合、健康診断書の提出が必要となります。学生と同じ教室で受講するにあたり、**大学が結核の有無と健康状態を確認するためです。**

ご提出いただいた健康診断書は自由大学事務局を通じて各大学に送付いたします。個人情報保護の観点から事務局では保管いたしません。

提出はコピーでも結構ですので原本をお手元に保管されることをお勧めいたします。なお、原則として自由大学にご提出いただく場合、有効期限は診断日より1年以内です。詳しくは、各講座の募集要項でご案内いたします。

※ご提出いただく健康診断書では、

- ①胸部レントゲンの結果（レントゲンフィルムは必要ありません。）
- ②医師の総合所見
- ③担当医師名

の3点が必須となりますので、これから健康診断を受けられる場合はご注意ください。

<健康診断書 書式例>

□自治体や勤務先で実施している健康診断の診断書

健康診査結果票

問い合わせ
武蔵野市健康福祉部健康課
武蔵野市吉祥寺北町4-8-10
(保健センター内)
0422-51-0700

※医学的な内容の問い合わせにつきましては受診された医療機関へご相談ください。お問い合わせが結果通知段階でない場合や、内容によっては保険診療となる場合があります。

メタボリックシンドローム判定

	今回	前回	前々回
総合所見・判定指示			

①

項目	今回	前回	前々回
心電図			
胸部X線			
上部消化器X線			

②

生活習慣上の注意

健康の状態	食事の注意	運動	酒・たばこ
1. 今のところ健康と思われませんが、様子を見るため、時々診察にお願いください。	1. 特別な注意はありません。	1. 動悸や切れがするほど過度な運動を控えます。	1. お酒は止めたほうが良いです。
2. もう少し検査が必要です。	2. 全容として食生活を見直し、調整をお願いします。	2. 適度な運動を心がけましょう。	2. お酒は控えめにしたほうが良いです。
3. 新たに治療が必要です。	3. 肉の脂身やバターなど、動物性脂肪を避けてください。	3. その他	3. たばこは止めましょう。
4. 専門の先生の診察を受けてください。	4. 塩辛いものはなるべく少なくしてください。		4. その他
5. 規則正しい生活を続けてください。	5. 特別な食事療法が必要です。		

③

医師の判断
診断した医師の氏名

□病院・診療所で発行される診断書

診断書

住所

氏名

① ②

平成 年 月 日

所在地

病院名

医師 ③

①胸部レントゲンの検査結果

※「所見あり・所見なし」の診断結果が記載されていれば、胸部の図はなくても構いません。

②総合所見、もしくは各検査項目の判定表が記載されていることをご確認ください。

③担当医師名が記載されていることをご確認ください。押印はなくても構いません。

① 「シェイクスピア劇の〈女〉たち」が出版されました

昨年11～12月に開催された平成23年度自由大学講座(昼コース)「シェイクスピアの策略」の講師、楠明子先生(東京女子大学大学院特任教授)が著書を出版されました。昨年の講座では、執筆中だったこの本を1章ごとに講義していただきました。「あとがき」に自由大学講座についての記述もごさいます。武蔵野プレイスにも蔵書として入っていますので、どうぞご覧ください。



『シェイクスピア劇の〈女〉たち
—少年俳優とエリザベス朝の大衆文化—
(みすず書房、2012年7月6日発行)

シェイクスピアの時代のイギリスには女優が存在せず、劇中の女役は、すべて11歳から17歳ぐらいまでの声変わり前の少年俳優が演じました。ジュリエット、オフィーリア、ロザリンドなど、世界中の観客を魅惑してきた〈女〉たちは、実は、シェイクスピアが少年の肉体を通して舞台上に生み出すために創造した女性だったのです。イギリスに女優が登場し始めたのは、王政復古期(1660年)以降でした。本書では、シェイクスピアが年若く精神的には未熟な面もあったであろう少年俳優を媒体に、民衆に浸透していた当時の大衆文化を駆使しながら、どのように〈女〉たちを創っているかを6本の劇を中心に考察しました。昨年の11月末から5回にわたり自由大学講座でさせていただいた講演が基盤になっています。多数の受講者の皆様が熱心にわたくしのお話を聞いてくださり、ありがとうございました。

楠 明子(東京女子大学大学院人間科学研究科 特任教授)

② 武蔵野プレイス平成24年度図書特別整理日に伴う部分休館のお知らせ

武蔵野プレイスでは、図書資料の一斉整理を行う下記期間(図書特別整理日)中、利用可能サービスに変更がありますので、ご注意ください。

自由大学事務局は、期間中も通常事務をおこないます。

期 間：平成24年11月8日(木)～11月12日(月)※11月7日(水)は休館日

停止サービス：図書・雑誌・新聞の閲覧、貸出、返却、予約資料の受取及びOPACの操作、レファレンス・サーチバー・閲覧席などプレイスの図書機能全般

※これに伴い立ち入れないフロアがあります。

※図書返却は、南側入口のブックポストのみご利用いただけます。

利用可能サービス：スタディコーナー、ワーキングデスク、会議室(スペース、フォーラム)、市民活動フロア、青少年フロア(各スタジオ)、自由大学事務局等

ご理解とご協力をお願いいたします。

武蔵野地域自由大学事務局

〒180-0023

武蔵野市境南町2-3-18 武蔵野プレイス3階自由大学事務局

TEL 0422-30-1904

FAX 0422-30-1960

E-mail jyu-daigaku@musashino.or.jp

休館日 水曜日、第3金曜日(第3金曜日の属する週の水曜日は開館)
年末年始



武蔵野駅南口 徒歩1分